

令和7（2025）年度

東京大学大学院農学生命科学研究科  
獣医学博士課程学生募集要項

★English translation is included after Japanese pages.

**CLICK HERE !**

東 京 大 学

# 令和7(2025)年度東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医学博士課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)

獣医学博士課程は、修業年限4年の博士課程である。

## 教育研究上の目的

本研究科は、農学の基盤を形成する諸科学に関する高度な教育、研究を進め、人類が抱える食料や環境をめぐる多様な課題に取り組む専門性豊かな人材を養成することを目的とする。

## 求める学生像

- ・農学生命科学が抱える食料や環境をめぐる多様で高度な課題に取り組む意思と能力を有する人
- ・高度な最先端の専門知識の習得、研究能力の向上及び世界に対して研究成果を発信することに熱意をもって取り組む人

## 選抜方針

選抜にあたっては、以下の点を問う。

- ・志望分野に関する高い専門知識を有しているとともに、農学生命科学全般にわたっての広範な知識及び対外発信に耐えうる十分な外国語能力を有していること
- ・主体的に知識習得、問題発見に取り組む意欲と能力を十分に有していること
- ・専門分野に関する基礎的な指導力を有していること

## 1. 出願資格

### 【一般選抜】

以下(1)～(8)のいずれかの要件を満たす者

- (1) 日本の大学における修業年限6年の獣医学又は薬学を履修する課程を卒業した者及び令和7(2025)年3月31日までに卒業見込みの者(注1)
- (2) 日本の大学における医学又は歯学を履修する課程を卒業した者及び令和7(2025)年3月31日までに卒業見込みの者(注1)
- (3) 外国において、学校教育における18年の課程(最終の課程は獣医学、医学、歯学又は薬学)を修了した者及び令和7(2025)年3月31日までに修了見込みの者(注2)
- (4) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。)において、修業年限が5年以上である課程(獣医学、医学、薬学又は歯学を履修する課程に限る。)を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び入学時まで授与される見込みの者(注2)
- (5) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び令和7(2025)年3月31日までに修了見込みの者(注3)(注4)
- (6) 外国において、学校教育における16年の課程(獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。)を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程(獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。)を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者(注4)

(7) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者（注4）

(8) 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、令和7（2025）年3月31日において24歳に達している者（注1）（注5）

### 【社会人特別選抜】

以下(1)～(8)のいずれかの要件を満たし、かつ出願時において、官公庁、学校、会社等に在職中であり、入学時以降においても在職の見込みである者（注6）

(1) 日本の大学における修業年限6年の獣医学又は薬学を履修する課程を卒業した者（注1）

(2) 日本の大学における医学又は歯学を履修する課程を卒業した者（注1）

(3) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は獣医学、医学、歯学又は薬学）を修了した者（注2）

(4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程（獣医学、医学、薬学又は歯学を履修する課程に限る。）を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（注2）

(5) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者（注3）（注4）

(6) 外国において、学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者（注4）

(7) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程（獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、所定の単位を優秀な成績で修得したものと本研究科において認めた者（注4）

(8) 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で、令和7（2025）年3月31日において24歳に達している者（注1）（注5）

（注1）上記(1)、(2)又は(8)の「日本の大学」とは、学校教育法第83条の定める日本国内の大学を示す。

（注2）上記(3)又は(4)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

（注3）上記(5)で文部科学大臣の指定した者は、以下の者を示す。

①旧大学令による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者

②防衛省設置法による防衛医科大学校を卒業した者

③日本の大学院修士課程又は専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者で大学院又は専攻科において、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

④日本の大学(医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を除く。)を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院又は専攻科において、当該研究の成果等により、大学の医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの及び獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

⑤我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程(最終の課程は獣医学、医学、薬学又は歯学)を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(注4) 出願資格(5)、(6)又は(7)により出願しようとする者は、下記期日までに農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(13. 問合せ・連絡先参照)に問い合わせること。  
A日程: 令和6(2024)年5月8日(水)

B日程: 令和6(2024)年10月9日(水)

(注5) ①出願資格(8)に該当する者とは、出願資格の(1)から(7)に該当しない者のうち、6年制の大学に相当する教育施設で獣医学、医学、歯学又は薬学を履修する課程の卒業生(修了者)等で、個別の入学資格審査により、出願資格(1)又は(2)に掲げる者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者である。

②出願資格(8)で出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査を行うので、下記期日までに農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(13. 問合せ・連絡先参照)に申し出て、その指示に従うこと。

A日程: 令和6(2024)年5月8日(水)

B日程: 令和6(2024)年10月9日(水)

③入学資格審査で出願資格(1)又は(2)に掲げる者と同等以上の学力があると認められた者について出願を受け付け、受験を許可する。

(注6) 社会人特別選抜による入学者は、入学後も在職していることが必要である。入学後に離職予定の者は、一般選抜に出願すること。次の場合は、社会人特別選抜の対象とはしない: 入学後に休職する場合、アルバイトや非常勤として雇用されている場合、フリーランスとして働く場合、転職予定で入学後の職が確定していない場合など。12. 注意事項(6)も参照すること。

## 2. 入学時期

(1) A 日程：令和6(2024)年10月及び令和7(2025)年4月

(A 日程合格者は、令和6(2024)年10月あるいは令和7(2025)年4月のいずれかでの入学を選択できる。ただし、10月入学者は、令和6(2024)年9月以前に上記1.出願資格を得た者あるいは得る見込みの者に限る。A 日程において令和6(2024)年10月入学を希望する者は、上記1.出願資格の(1)から(3)、(5)及び(8)の令和7(2025)年3月31日を令和6(2024)年9月30日と読み替えること)

(2) B 日程：令和7(2025)年4月及び令和7(2025)年10月

(B 日程合格者は、令和7(2025)年4月あるいは令和7(2025)年10月のいずれかでの入学を選択できる。B 日程において令和7(2025)年10月入学を希望する者は、上記1.出願資格の(1)から(3)、(5)及び(8)の令和7(2025)年3月31日を令和7(2025)年9月30日と読み替えること)

## 3. 選抜方法

### 【一般選抜】

入学者の選抜は、筆記試験(外国語・専門科目)、口述試験(専門科目について行う。)、事前に提出する研究計画、出身学校の学業成績及び提出書類等による。

### 【社会人特別選抜】

入学者の選抜は、筆記試験(外国語・専門科目)、口述試験、出身学校の学業成績、事前に提出する研究計画及び提出書類等による。

(注) 一般選抜、社会人特別選抜において受験者の希望により、出題は日本語または英語で行い、解答は日本語または英語で行うことができる。

## 4. 出願方法及び出願期間

出願期間は、下記(3)のとおり、A日程及びB日程の2通りとする。

ただし、A日程に出願する者は、令和6(2024)年9月以前に上記1.出願資格を得た者あるいは得る見込みの者、B日程に出願する者は、令和7(2025)年3月31日以前に上記1.出願資格を得た者あるいは得る見込みの者とする。

なお、両日程で出願資格がある場合、それぞれの出願期間に両方出願することは妨げない。

(1) 入学願書等は Web 出願システムにて作成し、申請すること。

[https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad\\_applicants2.html](https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html)

(2) 提出書類はオンラインで提出すること。

(3) 出願期間(オンライン)

A 日程：令和6(2024)年6月19日(水)10時から6月25日(火)17時

B 日程：令和6(2024)年11月21日(木)から11月27日(水)

## 5. 試験期日

### (1) A 日程

対面形式	令和6(2024)年8月8日(木)	午前	筆記試験(外国語)
	令和6(2024)年8月8日(木)	午後	筆記試験(専門科目)
	令和6(2024)年8月9日(金)～8月19日(月) の間の指定する1日		口述試験

試験日時その他の詳細は、7月上旬にメールで送付する「受験者心得」を参照のこと。

### (2) B 日程

筆記試験及び口述試験は、令和7(2025)年1月30日(木)～2月7日(金)で行う。

試験日時その他の詳細は、令和7(2025)年1月上旬にメールで送付する「受験者心得」を参照のこと。

## 6. 試験科目及び募集人員

専攻名	筆記試験科目		募集人員	
	外国語 (注)	専門科目	A 日程	B 日程
獣医学	英語 (TOEFL-ITP)	下記のうちから2科目を選択し、願書に入力すること。  1) 生理学            10) 繁殖学 2) 公衆衛生学      11) 動物衛生学 3) 解剖学            12) 臨床病理学 4) 内科学 5) 外科学 6) 薬理学 7) 微生物学 8) 病理学 9) 実験動物学	12名	1名

(注) 筆記試験科目外国語の「TOEFL-ITP」についての詳細は、7. 筆記試験についてを参照すること。

- (1) 受入予定人員のうち若干名を社会人特別選抜により選抜する。
- (2) 試験の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合もある。
- (3) 「専攻のお問い合わせ先」に記載されている専攻ウェブサイトの情報も併せて参照すること。

## 7. 筆記試験について

外国語(英語)試験は対面形式による TOEFL-ITP により行う。TOEFL-ITP とは、団体向け TOEFL プログラム。本研究科では TOEFL-ITP (LEVEL1) を採用している。受験生が同一の試験場で同じ時間帯に受験するもので、Listening Comprehension section: 50 問、Structure and Written Expression section: 40 問、Reading Comprehension section: 50 問の 3 セクションに分かれており、約 2 時間、140 問のマークシート方式の試験である。解答(マーク)が 1 つもさ

れていないセクションがあると、3 セクション全体が採点されないので注意すること。

専門科目は日本語及び英語で出題する。解答は問題指示文に指定のない限り、日本語または英語で行うこと。

試験日時その他の詳細は「受験者心得」を参照のこと。

## 8. 提出書類等

ア. 入学願書及びイ. 研究計画書は全員、それ以外の書類は該当者のみが提出すること。

書類の種類		備考
ア	入学願書	<p><b>全員提出のこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Web 出願システムに必要事項を正確に入力すること</li> <li>入試に関する連絡はメールで行うので、必ず連絡のとれるメールアドレスを記載すること</li> <li>Web 出願システムの指示に従い、顔写真データ(3か月以内撮影の正面上半身脱帽の鮮明なもの)をアップロードすること</li> </ul>
イ	研究計画書	<p><b>全員提出のこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Web 出願システムに PDF をアップロードすること</li> <li>所定様式使用に限る。本研究科ホームページ (<a href="https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html">https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html</a>) よりダウンロードすること</li> </ul>
ウ	出身大学等の成績証明書	<p><b>原則として全員提出のこと。ただし、最終学歴が本学農学部獣医学専修(畜産獣医学科、獣医学科を含む)卒業(見込み)者及び本研究科大学院外国人研究生又は大学院研究生在籍者は除く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原本の写し(PDF)を Web 出願システムにアップロードすること。合格した際には、入学手続き時に原本(出願時にアップロードした証明書の紙媒体)を提出すること</li> <li>出身大学が発行したもの(公印入り)の成績証明書をアップロードすること。複数ある場合には1つの PDF に結合すること</li> <li>日本語又は英語以外の言語による証明書は、原本に加え日本語訳を添付すること</li> <li>大学入学後の<u>全ての成績</u>を含むもの(中退のものを含む)。編入学した者は編入学前の成績も含む</li> </ul>
エ	卒業、修了証明書	<p><b>原則として全員提出のこと。ただし、最終学歴が本学農学部獣医学専修(畜産獣医学科、獣医学科を含む)卒業(見込み)者及び本研究科大学院外国人研究生又は大学院研究生在籍者は除く</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原本の写し(PDF)を Web 出願システムにアップロードすること。合格した際には、入学手続き時に原本(申請時にアップロードした証明書の紙媒体)を提出すること</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・出身大学または大学院が発行したもの（公印入り）で、学位が明記されていること。複数ある場合には1つのPDFに結合すること</li> <li>・日本語又は英語以外の言語による証明書は、原本に加え日本語訳を添付すること</li> <li>・大学卒業以上の学歴について全て提出のこと。なお、中退の場合は在学期間証明書を提出すること</li> </ul>
オ	検定料振込金受付証明書/検定料支払い証明書	<p><b><u>原則として全員提出のこと。ただし、本学修士課程又は専門職学位課程を令和7（2025）年3月に修了見込みの者、又は日本政府（文部科学省）奨学金留学生は提出（支払い）不要</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検定料 30,000 円を振り込んだ証明書類を貼付のこと。本学学部卒業見込者も必要。支払い方法については、9. 検定料の支払いについて参照のこと</li> </ul>
カ	日本政府（文部科学省）奨学金留学生証明書	<p><b><u>日本政府（文部科学省）奨学金留学生は提出のこと。ただし、本学農学部及び本研究科在学中（研究生を含む）は除く</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Web 出願システムに PDF をアップロードすること</li> </ul>
キ	論文、報告書及び要旨等	<p><b><u>社会人特別選抜出願者は提出のこと</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出任意</li> <li>・Web 出願システムに PDF をアップロードすること。</li> </ul>
ク	日本語学力証明書	<p><b><u>外国人出願者は提出のこと。ただし、日本の大学卒業（見込）者及び本研究科大学院外国人研究生は除く</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・証明書は出身大学の教員等が作成したもの、又は「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（得点区分の入ったもの）」とする。Web 出願システムに PDF をアップロードすること</li> <li>・様式は任意。証明機関で作成してもらうこと。</li> </ul>
ケ	10月入学希望申請書	<p><b><u>10月に入学を希望する出願者は提出のこと</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願期間後の申し出は認めない。</li> <li>・Web 出願システムに PDF をアップロードすること</li> <li>・所定様式使用に限る。本研究科ホームページ (<a href="https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html">https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html</a>) よりダウンロードすること</li> </ul>

(注) 出願時にアップロードした成績証明書及び卒業証明書の原本は、入学手続き時に必要となるので、紛失しないように保管しておくこと。なお、原本（申請時にアップロードした証明書の紙媒体）が提出されない場合は、合格取消となり、入学が認められない場合がある。

## 9. 検定料の支払いについて

- (1) 「銀行振込」又は「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの払込」もしくは「ペイジー対応 ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込」のいずれかに限る。いずれの場合においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担とする。
- (2) 日本政府（文部科学省）奨学金留学生は支払い不要



### 【銀行振込の場合】

所定の振込依頼書に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局不可）から振り込むこと（ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専門銀行での所定の方法での払込の場合を除き、ATM、インターネットは利用しないこと）。振り込みの際、振込金受取書（B票）及び検定料振込金受付証明書（C票）を受け取り、検定料振込金受付証明書（C票）を所定用紙（本研究科ホームページ [https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad\\_applicants2.html](https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html) よりダウンロードすること）に貼り付けて提出すること。振込金受取書（B票）は領収書なので、大切に保管すること。

### 【コンビニエンスストア又はクレジットカードでの払込の場合】

コンビニエンスストアは、セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップに限る。クレジットカードは「ビザカード(VISA)」、「マスターカード(Master)」、「JCBカード」、「アメリカン・エクスプレスカード(American Express)」が利用可能。

実際の払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院農学生命科学研究科検定料払込方法」を参照の上、払い込み、指示に従い提出すること。出願に必要な収納証明書等は大切に扱うこと。

### 【ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専門銀行での払込の場合】

払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院農学生命科学研究科検定料払込方法」を参照の上、払い込むこと。払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して、提出すること。

※日本国内において地震や台風など風水害等による被災のため、検定料免除申請を希望する者は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項 13. 問合せ・連絡先参照）へ照会すること。公的機関が発行する証明書が必要となる。

## 10. Web 出願システムの入力について

- (1) 指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。
- (2) 志望専門分野は、「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ異なる専門分野を第3希望まで入力すること。同じ専門分野を2つ以上入力することはできない。なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項の「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。
- (3) 試験科目欄に選択する科目名を必ず入力すること。
- (4) 履歴事項は大学卒業見込みまでを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴を入力すること。
- (5) 学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（13. 問合せ・連絡先参照）へ問い合わせること。

## 11. 合格者の発表及び入学手続

### (1) A日程

①合格者の発表は、令和6(2024)年8月27日(火)午前10時にWEB出願システムマイページ内及び研究科ホームページ(<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/>)で行う。電話による問い合わせには応じない。

②入学許可は、以下の予定で本人宛に通知する。

- ・令和6(2024)10月入学許可者：令和6(2024)年8月下旬に通知する。
- ・令和7(2025)4月入学許可者：令和7(2025)年2月下旬に通知する。

### (2) B日程

①合格者の発表は、令和7(2025)年2月20日(木)午前10時にWEB出願システムマイページ内及び研究科ホームページ(<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/>)で行う。電話による問い合わせには応じない。

②入学許可は、以下の予定で本人宛に通知する。

- ・令和7(2025)4月入学許可者：令和7(2025)年2月下旬に通知する。
- ・令和7(2025)10月入学許可者：令和7(2025)年8月下旬に通知する。

(3) 令和6(2024)年10月入学許可の通知を受けた者は、令和6(2024)年9月上旬の所定の期間内に入学手続(入学手続書類の提出及び入学料の納付)を行うこと。令和7(2025)年4月入入学許可の通知を受けた者は、令和7(2025)年3月上旬の所定の期間内に入学手続(入学手続書類の提出及び入学料の納付)を行うこと。令和7(2025)年10月入学許可の通知を受けた者は、令和7(2025)年9月上旬の所定の期間内に入学手続(入学手続書類の提出及び入学料の納付)を行うこと。期間内に入学手続を行わない場合には、入学しないものとして取り扱うので注意すること。

### (4) 入学時に必要な経費(令和7(2025)年度予定額)

(日本政府(文部科学省)奨学金留学生に対しては徴収しない。)

①入学料 282,000円(予定額)

②授業料 前期分 260,400円(年額520,800円)(予定額)

上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

## 12. 注意事項

(1) 同一年度に同一日程の入学試験においては、一般選抜と社会人特別選抜の両方に出願することはできない。

(2) 同一日程の入学試験において、本研究科内の2つ以上の専攻(獣医学専攻と他の専攻)に出願することはできない。

(3) 提出期日までに所要の書類が完備しない願書は受理しない。なお、出願期間後は、原則として書類等の変更は認めず、また、検定料の払いもどしはしない。

(4) 受験票は Web 出願システムより出力が可能となっているので、試験前日までに「受験票」を紙媒体で印刷(A4普通紙。カラー・白黒どちらでも可だが、顔写真がはっきりわかるように印刷すること)しておき、試験当日に必ず持参すること。

(5) 受験者心得は、A日程は令和6(2024)年7月上旬に、B日程は令和7(2025)年1月上旬にメールで送付する。A日程については令和6(2024)年7月17日(水)までに、B日程については

令和7(2025)年1月15日(水)までに受信しない場合は、直ちに農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(13. 問合せ・連絡先参照)に連絡し、受験に必要な指示を受けること。

- (6) 官公庁、学校、会社等に在職のまま入学を希望する者は、在学期間中学業に専念させる旨の勤務先の長(任命権者又はそれに準ずる者)の承諾書等(様式任意)を入学手続の際に提出すること。
- (7) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法(外為法)」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から学生の受入れ前及び在学中に、厳格な安全保障輸出管理を行っている。特に外国人留学生及び一部の日本人学生については、受入れ前の審査を必須としている。  
従って、外為法上規制されている事項に該当する場合は、たとえ入学試験の選抜により最終合格しても、その後入学が許可できない場合や、入学後の希望する研究活動に制限がかかる場合があるので、注意すること。
- (8) 障害等のある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、これを希望する者は、A日程は令和6(2024)年5月8日(水)までに、B日程は令和6(2024)年10月9日(水)までに、農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(13. 問合せ・連絡先参照)に申し出ること。
- (9) 標準修業年限を超えて長期にわたる教育課程の履修制度(長期履修学生制度)を希望する者は、A日程は令和6(2024)年5月8日(水)まで、B日程は令和6(2024)年10月9日(水)までに、農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(13. 問合せ・連絡先参照)へ照会すること。
- (10) 外国人は、入学手続までに、「出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)」において大学院入学に支障のない在留資格を有すること。
- (11) 入学手続後は、どのような事情があっても、入学料の払いもどしはしない。
- (12) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金等手続き、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
- (13) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。
- (14) 入学願書における履歴等について虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがある。
- (15) 感染症、災害その他の事象により、選抜方法、試験期日、場所その他を変更することがある。  
その場合は原則として本研究科ホームページで発表する。
- (16) 一度提出された出願書類は原則として返却しない。
- (17) 過去問題は、本研究科学生サービスセンターにて閲覧することができる。

### 13. 問合せ・連絡先

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

農学生命科学研究科 教務課学生支援チーム大学院学生担当

電話 03-5841-5010(平日 9:00～17:00※土日祝日を除く)

Email daigakuin.a@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

令和6(2024)年4月

## 令和7(2025)年度東京大学大学院農学生命科学研究科 教員並びに専門分野一覧 (獣医学専攻)

入学願書の志望専門分野および専門科目はこの「教員並びに専門分野一覧」から選択し、省略せずに入力すること。  
 なお、同じ専門分野を複数選択することはできない。また、各教員の指定専門科目を必ずしも選択する必要は無いが、受験科目として推奨する。

専攻	所属部局	専門分野	職名	教員氏名	指定専門科目
獣医学	農学生命科学研究科	獣医繁殖育種学	教授	猪熊 壽	内科学
			准教授	松田 二子	繁殖学
		獣医解剖学	教授	金井 克晃	解剖学
			准教授	平松 竜司	
		獣医生理学	教授	山内 啓太郎	生理学
			准教授	松脇 貴志	
		獣医薬理学	教授	堀 正敏	薬理学
			准教授	村田 幸久	
		獣医微生物学	教授	堀本 泰介	微生物学
			准教授	村上 晋	
		獣医公衆衛生学	教授	平山 和宏	公衆衛生学
			准教授	三浦 こずえ	
		獣医衛生学	教授	桑原 正貴	動物衛生学
			准教授	関澤 信一	
		獣医病理学	教授	内田 和幸	病理学
		獣医外科学	准教授	中川 貴之	外科学
		実験動物学	准教授	角田 茂	実験動物学
		獣医内科学	教授	奥田 優	内科学
			准教授	富安 博隆	
		獣医臨床病理学	教授	桃井 康行	臨床病理学
			准教授	米澤 智洋	
			准教授	前田 真吾	
		感染制御学	教授	芳賀 猛	微生物学
		応用免疫学	教授	後藤 康之	無し
			准教授	三條場 千寿	
		応用遺伝学	准教授	杉浦 幸二	繁殖学
		細胞生化学	教授	田中 智	生理学
			准教授	片岡 直行	
獣医動物行動学	教授	武内 ゆかり	生理学		
	准教授	清川 泰志			
高度医療科学	教授	望月 学	外科学		
国際動物資源科学	教授	松本 安喜	微生物学		
実験資源動物科学	准教授	李 俊佑	動物衛生学		
食と生体機能モデル学	特任准教授	伊藤 公一	生理学		
医科学研究所	ウイルス病態制御学	教授	川口 寧	微生物学	
定量生命科学研究所	実験病理学	教授	岡田由紀	病理学	

◇ 各専攻のお問い合わせ先 ◇

令和6(2024)年4月

専攻分野に関するお問い合わせについては、下記へご連絡ください。

専攻	担当	連絡先等
獣医学	(教授) 金井 克晃	電話: 03(5841)5409 または 5384 E-mail: ykanai@g.ecc.u-tokyo.ac.jp URL: <a href="http://www.vm.a.u-tokyo.ac.jp/">http://www.vm.a.u-tokyo.ac.jp/</a>

# 東京大学大学院 農学生命科学研究科 検定料払込方法

## 1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

学校一覧から、**東京大学大学院(国立大学法人)**を選択してください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。  
※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。



本学HPからもアクセスできます!



## 2 お支払い

**セブン-イレブン**  
【払込票番号:13ケタ】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

**ファミリーマート**  
【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】

マルチコピー機へ  
↓  
代金支払い  
↓  
番号入力画面に進む  
↓  
【お客様番号】【確認番号】入力

**ローソン・ミニストップ**  
【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】

Loppiへ  
↓  
各種サービスメニュー  
↓  
各種代金・インターネット受付  
↓  
各種代金お支払い  
↓  
マルチペイメントサービス  
↓  
【お客様番号】【確認番号】入力

**ペイジー対応ATM**  
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

「税金・各種料金(ペイジー)」を選択  
↓  
収納機関番号に【58021】と入力  
↓  
【お客様番号】【確認番号】を入力  
↓  
支払方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料をお支払い

**ペイジー対応ネットバンク**  
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

ネットバンキングにログインし、「税金・各種料金の払込(ペイジー)」をクリック  
↓  
収納機関番号に【58021】と入力  
↓  
【お客様番号】【確認番号】を入力  
↓  
画面上で金額を確認し、検定料をお支払い(口座引落扱い)

**ネット専門銀行**  
楽天、auじぶん、PayPay銀行他

お申し込み確定画面から『ネットバンクでの支払い』をクリック  
↓  
支払う銀行を選択して、インターネットバンキングにログイン  
※一度、ブラウザを開けてしまった場合は、E-支払いサイトの「申込内容照会」からログインしてください。その際には、11ケタのお客様番号が必要です。  
↓  
払込内容を確認し、検定料をお支払い(口座引落扱い)

VISA    Mastercard    JCB    American Express

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払いに利用するカードを選択  
↓  
画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書(チケット)」を受け取ってください。

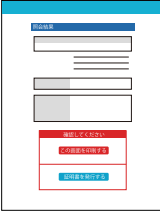
支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して【収納証明書】を印刷してください。 ※プリンタのある環境が必要です。

## 3 出願

**【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】**

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。


**<注意>**  
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。



※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

**【コンビニエンスストアでお支払いの場合】**

「検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、所定の貼付台紙に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

### ⚠ 注意事項

- 出願期間を入力要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了しますので、23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●取扱コンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

#### ■お支払い期間

修士課程(一般・社会人) A日程	2024年 4月15日(月)～ 6月25日(火)
修士課程(一般・社会人) B日程	2024年10月 7日(月)～11月27日(水)
博士課程(一般・社会人) 獣医学博士課程(一般・社会人) A日程	2024年 4月15日(月)～ 6月25日(火)
博士課程(一般・社会人) 獣医学博士課程(一般・社会人) B日程	2024年10月 7日(月)～11月27日(水)

# THE UNIVERSITY OF TOKYO (Graduate Schools) How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

You can make a payment with your Credit Card

Access

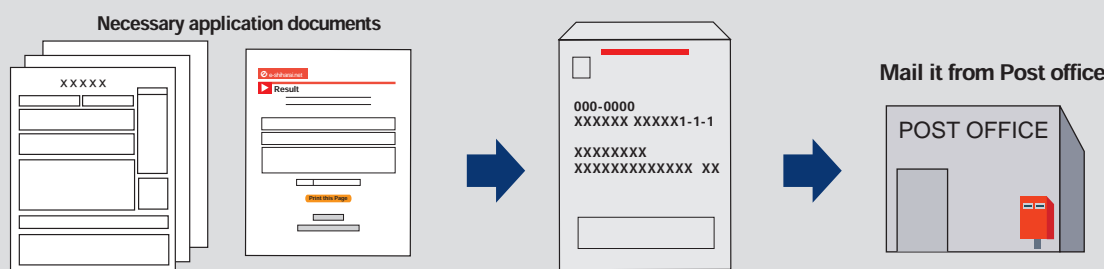
<https://e-shiharai.net/english/>



You can access  
from our  
website too !

1. Top Page Click "Examination Fee".
2. Terms of Use and Personal Information Management Please read the Terms of use and Personal Information Management. Click "Agree" button located in the lower part of this page if you agree with these terms. Click "Not agree" button located in lower part of this page if you do not agree with these terms.
3. School Selection Click "The University of Tokyo (Graduate Schools)".
4. School Information Read the information carefully and click "Next".
5. Category Selection Choose First to Fourth Selection and add to Basket.
6. Basket Contents Check the contents and if it is OK, click "Next".
7. Basic Information Input the applicant's basic information. Choose your credit card and click "Next".
8. Credit Card Information Input Credit Card Number (15 or 16-digits) , Security Code and Expiration date.
9. Application Result All of your application information is displayed. Check and Click "Confirm".
10. Credit Card Payment Completed Click "Print this page" button and print out "Result" page.

Enclose the printed "Result" page in an application envelope with other necessary application documents.



## 【NOTICE/FAQ】

- During payment periods and application periods mentioned in the application documents, you can make a payment anytime. Please confirm from application documents and complete payment in time for the application period.
- On the last date of the payment period, please finish card settlement procedure by 11:00pm Japan time.
- A fee is added to Examination fee. For further info, please visit our website.
- Please note that refund is not possible once you have made a payment of Entrance examination fee.
- It is possible to use a card which carries a name different from that of the applicant. However, please make sure that the information on the basic information page is the applicant's information.
- If you did not print out "Result" page, you can check it later on Application Result page. Please enter "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay.
- Please directly contact the credit card company if your card is not accepted.

For questions or problems not mentioned here, please contact :

E-Service Support Center Tel : +81-3-5952-9052 (24 hours everyday)





This document is a translation from the authoritative Japanese version and is for reference purpose only.

**Graduate School of Agricultural and Life Sciences  
The University of Tokyo**

**Application Guideline—Doctoral Course in Veterinary Medical Sciences Academic Year 2025**

**The Doctoral Course in Veterinary Medical Sciences is a 4-year course.**

**Our educational and research missions:**

The Graduate School of Agricultural and Life Sciences aims to promote advanced education and research in the fields of agricultural and life sciences and nurture highly specialized human resources that can tackle the diverse range of food and environmental issues in the world.

**Students we seek:**

- Students who have the will and capabilities to tackle the diverse and sophisticate issues surrounding food and the environment challenging agricultural and life sciences.
- Being enthusiastic about acquiring advanced and cutting-edge expertise, improving research capabilities, and disseminating research outcomes to the world.

**Selection policy:**

Below are the basic criteria for the selection,

- Having advanced and specialized knowledge in the field of his/her choice, extensive knowledge across disciplines in agricultural and life sciences, and English language proficiency for disseminating information globally.
- Having the willingness and sufficient capability to work independently to acquire knowledge and discover problems.
- Possess basic leadership skills related to his/her area of expertise.

## **1. Eligibility Requirements**

**【General Admissions】**

To be eligible for admission, the applicant must meet one of the following conditions.

- (1) Those who have graduated, or are expected to graduate by March 31, 2025, from a program in veterinary medical science or pharmacy requiring 6 years of university study at a Japanese university. (Note 1)
- (2) Those who have graduated, or are expected to graduate by March 31, 2025, from a program in medicine or dentistry at a Japanese university. (Note 1)
- (3) Those who have completed, or are expected to complete by March 31, 2025, 18 years of school education in a foreign country. The final program must be veterinary medical science, medicine, dentistry or pharmacy. (Note 2)
- (4) Those who have earned or are expected to earn a bachelor's degree or its equivalent from a foreign university or other foreign institution of higher education (limited to institutions accredited by the government of a foreign country or a related organization), having completed a program of 5 years or more (restricted to programs in veterinary medical science, medicine, pharmacy or dentistry). (Note 2)
- (5) Those designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or those who have completed or are expected to complete a program at an educational institution, etc., designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology by March 31, 2025. (Note 3) (Note 4)
- (6) Those who have completed 16 years of school education including a course in veterinary medical science, medicine, dentistry or pharmacy in a foreign country, or those who have completed 16 years of education of a foreign country through correspondence courses provided in Japan by a foreign school of the said country, including a course in veterinary medical science, medicine, dentistry or pharmacy, and who are recognized by this graduate school as having completed the required courses with excellence. (Note 4)

- (7) Those who have completed a program at an educational institution in Japan designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology that provides courses of a foreign university that is an accredited institution under the school education system of a foreign country and are recognized by this graduate school as having completed prescribed academic units with excellent results. This applies solely to those who have completed 16 years of school education in said foreign country and have the final degree in veterinary medical sciences, medicine, dentistry or pharmacy. (Note 4)
- (8) Those who are 24 years or older as of March 31, 2025, and who are recognized by this graduate school through individual screening of entrance qualifications as having abilities that are equivalent or superior to those who have graduated from a Japanese university. (Note 1) (Note 5)

### 【Special Admissions for Working Adults】

To be eligible for admission, the applicant must meet any one of the following conditions (1) to (8), and must be currently employed at government offices, schools, companies, etc., at the time of application, and must expect to continue to be employed after admission. (Note 6)

- (1) Those who have graduated from a program in veterinary medical science or pharmacy requiring 6 years of university study at a Japanese university. (Note 1)
- (2) Those who have graduated from a program in medicine or dentistry at a Japanese university. (Note 1)
- (3) Those who have completed 18 years of school education in a foreign country. The final program must be veterinary medical science, medicine, dentistry or pharmacy. (Note 2)
- (4) Those who have earned or are expected to earn a bachelor's degree from a foreign university or other foreign institution of higher education (limited to institutions accredited by the government of a foreign country or a related organization), having completed a program of 5 years or more (restricted to programs in veterinary medical science, medicine, pharmacy or dentistry). (Note 2)
- (5) Those designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or those who have completed a program at an educational institution, etc., designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology. (Note 3) (Note 4)
- (6) Those who have completed 16 years of school education including a program in veterinary medical science, medicine, dentistry or pharmacy in a foreign country, or those who have completed 16 years of education of a foreign country through correspondence courses provided in Japan by a foreign school of the said country, including a program in veterinary medical science, medicine, dentistry or pharmacy, and who are recognized by this graduate school as having completed the required programs with excellence. (Note 4)
- (7) Those who have completed a program at an educational institution in Japan designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology that provides programs of a foreign university as an accredited institution under the school education system of a foreign country, and are recognized by this graduate school as having completed prescribed academic units with excellent results. This applies solely to those who have completed 16 years of school education in said foreign country and have the final degree in veterinary medical sciences, medicine, dentistry or pharmacy. (Note 4)
- (8) Those who are 24 years or older as of March 31, 2025, and who are recognized by this graduate school through individual screening of entrance qualifications as having abilities that are equivalent or superior to those who have graduated from a Japanese university. (Note 1) (Note 5)

(Note 1) Japanese universities mentioned in conditions (1), (2) and (8) above are universities within the boundaries of Japan as prescribed in Article 83 of the School Education Act.

(Note 2) Conditions (3) and (4) above include having completed a correspondence program provided by a foreign school of said country while residing in Japan.

(Note 3) Those designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology in (5) above correspond to the following persons.

- ① Those who have studied medicine or dentistry at the faculty of medicine or dentistry of a university according to the former university ordinance and who have graduated from such faculty.
- ② Those who have graduated from the National Defense Medical College under the Act for Establishment of the Ministry of Defense.
- ③ Those who have completed a Master's course or a professional graduate course in Japan, those who are eligible to receive a Master's degree, and those who have been enrolled in a doctoral course without junior and senior divisions for two years or more, have acquired 30 credits or more, have received the necessary research guidance, and have been recognized as having equivalent or higher academic ability than those who have graduated from a university program in medicine, dentistry,

pharmacy with emphasis on cultivating practical clinical skills, or veterinary medicine.

- ④ Those who have graduated from a Japanese university (excluding programs in medicine, dentistry, pharmacy with emphasis on cultivating practical clinical skills, and veterinary medicine) or those who have completed 16 years of school education in a foreign country and who have been engaged in research at a university, research institute, etc., for 2 years or more, and have been recognized by the graduate school or the department, through the results of said research, etc., as having equivalent or higher academic ability than those who have graduated from a university program in medicine, dentistry, pharmacy with emphasis on cultivating practical clinical skills, or veterinary medicine.
- ⑤ Those who have completed a program at a foreign university (limited to those who are deemed to have completed 18 years of school education in said country, the final course being veterinary science, medicine, pharmacy or dentistry).

(Note 4) Those who wish to apply according to conditions (5), (6), or (7) should contact the Graduate Student Section, Academic Affairs Division, Graduate School of Agricultural and Life Sciences (see 13. Inquiries and Contacts) by the following dates.

Schedule A: Wednesday, May 8, 2024

Schedule B: Wednesday, October 9, 2024

(Note 5)

- ① Those who do not fall under (1) through (7) of the eligibility conditions, but who have graduated (completed) a course in veterinary medicine, medicine, dentistry, or pharmacy at an educational institution equivalent to a six-year university, and who are deemed by the Graduate School to have academic ability equivalent or superior to those listed in (1) or (2) of the eligibility conditions, through an individual screening of eligibility for admission.
- ② Applicants who intend to apply under condition (8) are required to submit an application to the Graduate Student Section, Academic Affairs Division, Graduate School of Agricultural and Life Sciences (see 13. Inquiries and Contacts) by the following dates.
  - Schedule A: Wednesday, May 8, 2024
  - Schedule B: Wednesday, October 9, 2024
- ③ Those who are recognized through individual screening of entrance qualifications as having abilities equivalent or superior to those specified in conditions (1) or (2) above will be permitted to apply and take the entrance examinations.

(Note 6) Those who are admitted through the Special Admissions for Working Adults must remain employed after admission. Applicants who plan to leave their jobs after admission should apply for the general selection. The following cases are not eligible for the Special Admissions for Working Adults: If you take a leave of absence after enrollment, if you are employed part-time or are a part-time staff, if you work freelance, if you plan to change jobs and have not yet confirmed your position after enrollment, etc. Please also refer to 12. Notes (6).

## 2. Admission Period

(1) Schedule A: October 2024 and April 2025

(Students who pass Schedule A may choose to enroll in either October 2024 or April 2025. However, October admission is limited to those who have obtained or expect to obtain the above qualifications by September 2024. For those who wish to enroll in October 2024 for Schedule A, replace March 31, 2025, with September 30, 2024, in (1) through (3), (5), and (8) of the above section 1.)

(2) Schedule B: April 2025 and October 2025

(Students who pass Schedule B may choose to enroll in either April 2025 or October 2025. For those who wish to enroll in October 2025 for Schedule B, replace March 31, 2025, with September 30, 2025, in (1) through (3), (5), and (8) of the above section 1.)

## 3. Selection Method

### **[General Admissions]**

Selection is based on evaluation of the written examinations (English and Special Subjects), oral examinations (about the field of specialization), and screening of submitted documents including Research Proposal and scholastic records issued by all universities or colleges attended.

### **[Special Admissions for Working Adults]**

Selection is based on evaluation of the written examinations (English and Special Subjects), oral examinations, scholastic records issued by all universities or colleges attended, and screening of submitted documents including Research Proposal.

※In the General Admissions and the Special Admissions for Working Adults examinations, questions may be in Japanese or English and answers may be given in Japanese or English as the examinee prefers.

## **4. Application Procedures and Application Period**

There are two application periods, Schedule A and Schedule B, as described in (3) below.

However, applicants for Schedule A must meet or be expected to meet the requirements specified in 1. Eligibility Requirements above on or before September 2024, and applicants for Schedule B must meet or be expected to meet the requirements specified in 1. Eligibility Requirements above on or before March 31, 2025.

If an applicant is eligible to apply for both dates, he/she is not precluded from applying for both during the respective application periods.

(1) The application form and other documents must be prepared and submitted through the Web Entry system.

[https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/pstudents\\_e/g\\_rcourses.html](https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/pstudents_e/g_rcourses.html)

(2) Submission documents must be submitted online.

(3) Application Period (Online)

Schedule A: Wednesday, June 19, 2024 (10:00 a.m.) through Tuesday, June 25, 2024 (5:00 p.m.)

Schedule B: Thursday, November 21, 2024 through Wednesday, November 27, 2024

## **5. Examination Dates**

(1) Schedule A

face-to-face	Thursday, August 8, 2024	Morning	Written test (foreign language)
	Thursday, August 8, 2024	Afternoon	Written test (specialized subjects)
	One day between Friday, August 9 and Monday, August 19, 2024		Oral examination

Please refer to the "Examinees' Guideline" to be sent by e-mail in early July for the examination date and time and other details.

(2) Schedule B

The written and oral examinations will be held from Thursday, January 30 to Friday, February 7, 2025.

Please refer to the "Examinees' Guideline" to be sent by e-mail in early January 2025 for the examination schedule and other details.

## **6. Test Subjects and Number of Students to be admitted**

Department	Test Subjects		Number of students to be admitted	
	Language (Note)	Special Subjects	Schedule A	Schedule B

Veterinary Medical Sciences	English (TOEFL ITP)	Select two subjects from the following at the time of application.	12	1
		1) Physiology 2) Public Health 3) Anatomy 4) Internal Medicine 5) Surgery 6) Pharmacology 7) Microbiology 8) Pathology 9) Biomedical Sciences 10) Theriogenology 11) Pathophysiology 12) Clinical Pathobiology		

Note : For details about the TOEFL-ITP in the written examination subject foreign language, please refer to 7. about the written examination.

- (1) A small number of students will be selected in the Special Admissions for Working Adults.
- (2) Depending on the results of the examination, the actual number of successful applicants may not reach the number of students to be admitted.
- (3) Also refer to the information on the major's website listed under "Contact Information for the Department".

## 7. Written examination

Foreign language (English) examination is conducted using TOEFL-ITP in a face-to-face setting. TOEFL-ITP is the TOEFL program for groups. The Graduate School uses TOEFL-ITP (LEVEL 1). The test is divided into three sections, Listening Comprehension: 50 questions, Structure and Written Expression: 40 questions, and Reading Comprehension: 50 questions, and takes approximately two hours. If any section is left unanswered (unmarked), the entire three sections will not be scored.

The technical sections will be given in both Japanese and English. Unless otherwise specified in the question instructions, answers should be written in either Japanese or English.

Refer to the "Examinees' Guideline" for the examination date and time and other details.

## 8. Application Documents

Application Documents		Notes
(a)	Application Form	<p><b><u>Must be submitted by all</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enter the required information in the Web Entry System.</li> <li>• Please be sure to provide an e-mail address where we can contact you.</li> <li>• Upload a photo of your face (taken within the last three months, showing front upper body, no hat) according to the instructions on the Web Entry System.</li> </ul>
(b)	Research Proposal	<p><b><u>Must be submitted by all</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Upload PDF files to the Web Entry System.</li> <li>• Download the form to be used from the following website. (<a href="https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/pstudents_e/g_rcourses.html">https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/pstudents_e/g_rcourses.html</a>).</li> </ul>

(c)	Transcripts of scholastic record	<p><b>Must be submitted by all, in principle. However, those who have graduated (or are expected to graduate) from the Faculty of Agriculture (including the Department of Animal Husbandry and Veterinary Medicine and the Department of Veterinary Medicine) and those who are enrolled in the Graduate School of Agricultural and Life Sciences as a foreign research student or graduate research student do not need to submit these documents.</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• A copy of the original (PDF) must be uploaded to the Web Entry System. Upon acceptance, the original (paper copy of the certificate uploaded at the time of application) must be submitted at the time of admission procedures.</li> <li>• Upload transcripts issued by your home university (with official seal). If there are multiple transcripts, merge them into one PDF file.</li> <li>• Certificates in languages other than Japanese or English must have the Japanese translation attached in addition to the original.</li> <li>• Include all grades after admission to the college (including those you dropped out from). Include pre-transfer grades for those who have transferred.</li> </ul>
(d)	Certificate of Graduation or Diploma Degree Verification Document	<p><b><u>Must be submitted by all, in principle. However, those who have graduated (or are expected to graduate) from the Faculty of Agriculture (including the Department of Animal Husbandry and Veterinary Medicine and the Department of Veterinary Medicine) and those who are enrolled in the Graduate School of Agricultural and Life Sciences as a foreign research student or graduate research student do not need to submit these documents.</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• A copy of the original (PDF) must be uploaded to the Web Entry System. Upon acceptance, the original (paper copy of the certificate uploaded at the time of application) must be submitted at the time of admission procedures.</li> <li>• Upload transcripts issued by your home university (with official seal). If there are multiple transcripts, merge them into one PDF file.</li> <li>• Certificates in languages other than Japanese or English must have the Japanese translation attached in addition to the original.</li> <li>• All educational certificates or diplomas beyond college graduation must be submitted. If the applicant has dropped out of university, a certificate of the period of study must be submitted.</li> </ul>
(e)	Certificate of Receipt of Bank Transfer / Certificate of Payment of Examination Fee	<p><b><u>Must be submitted by all, in principle. However, those who are expected to complete a Master's or professional degree program at the University of Tokyo in March 2024, or those who are on a Japanese government (Monbukagakusho) scholarship do not need to pay the examination fee.</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Attach proof of payment of the examination fee of JPY 30,000. For payment methods, please refer to 9. Payment of Examination Fees.</li> </ul>

(f)	Certificate of the Japanese Government Scholarship	<p><b><u>Required only for Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship students who are not currently enrolled at the University (including research students).</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Upload the PDF file to the Web Entry System.</li> </ul>
(g)	Papers, reports and abstracts, etc.	<p><b><u>Applicants for the Special Admissions for Working Adults must submit this form.</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• To be submitted only if desired.</li> <li>• Upload the PDF file to the Web Entry System.</li> </ul>
(h)	Certificate of proficiency in Japanese Language	<p><b><u>Only non-Japanese applicants are required to submit this form. However, those who have graduated (or are expected to graduate) from a Japanese university and foreign research students of this graduate school do not need to submit the certificate.</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• The certificate must be prepared by a faculty member of the applicant's home university, or be a "Certificate of Japanese Language Proficiency Test Results and Scores (with score categories)." Upload PDF files to the Web Entry System.</li> <li>• The form is optional. Have it prepared by the certifying organization.</li> </ul>
(j)	Application for October Enrollment	<p><b><u>Applicants who wish to enroll in October must submit.</u></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Offers made after the application period will not be accepted.</li> <li>• Upload PDF files to the Web Entry System.</li> <li>• Please use the prescribed form only. Download from the Graduate School's website (<a href="https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/pstudents_e/g_rcourses.html">https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/pstudents_e/g_rcourses.html</a>).</li> </ul>

(Note) The original transcripts and graduation certificate uploaded at the time of application must be kept in a safe place so as not to lose them, as they will be required at the time of admission procedures.

## 9. Payment of the examination fee

- (1) Payment must be made by bank transfer, at a convenience store, by credit card, or through a Pay-easy-enabled ATM, Pay-easy-enabled online bank, or Internet only bank. In all cases, please note that you are responsible for bank transfer and payment fees.
- (2) Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship foreign students are not required to pay this fee.

### 【Payment by bank transfer】

Fill out the prescribed bank transfer request form and transfer the funds from the nearest financial institution (payment through Japan Post Bank or post offices are not accepted) (do not use ATMs or the Internet, except in the case of payment by the prescribed method at ATMs that support PayGee, Internet banks that support PayGee, or specialized Internet banks – see below for details). When transferring the payment, the applicant must receive a bank transfer receipt (Form B) and a certificate of receipt of the application fee (Form C) and submit the certificate of receipt of the application fee (Form C) pasted on the prescribed form (downloadable from the Graduate School's website: [https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad\\_applicants2.html](https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html)) and submit it. The Certificate of Receipt of the Examination Fee Payment (Form B) is the receipt of the payment, so please keep it in a safe place.

### 【Payment at a convenience store or by credit card】

Payment through convenience stores are limited to Seven-Eleven, Lawson, FamilyMart, and Ministop. VISA, MasterCard, JCB, and American Express credit cards are accepted.

For the actual payment procedure and precautions, please refer to the attached "How to Pay the Application Fee for the Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo", pay the application fee and submit it according to the instructions. Please take good care of the certificate of receipt, etc., required for application.



### 【Payment at Pay-easy enabled ATMs, Internet banks, and Internet-only banks】

Please refer to the attached "How to Pay the Application Fee for the Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo" for the operation procedures and precautions regarding payment. After payment, access the "Application Details Inquiry" on the E-payment site, enter the [Receipt Number] you were notified of when the application was received and your [Date of Birth], print out the inquiry results, and submit them.

\*If you wish to apply for an exemption from the examination fee due to damage caused by earthquakes, typhoons, windstorms, floods, or other disasters in Japan, please contact the Graduate Student Section, Academic Affairs Division, Graduate School of Agricultural and Life Sciences, in advance (see Section 13. of the Inquiries and Contacts). A certificate issued by a public institution is required.

## 10. How to enter the Web Entry System

- (1) All designated fields must be filled in. If any field is not filled in, it will be treated as an incomplete application.
- (2) Please refer to the "List of faculty members and their specialties" and enter up to your third choice in a different field of specialization. No more than two fields of specialization may be entered. If there are any changes in the names of faculty members, etc., please check the latest version of the "List of faculty members and their specialties" in the Application Guidebook before applying.
- (3) Be sure to enter the name of the subject to be selected in the Examination Subject field.
- (4) Enter your history up to the date of expected graduation from college or university. Applicants for the Special Admissions for Working Adults must also enter their employment history.
- (5) If you have jumped years or were educated outside Japan, please contact the Graduate Student Section, Academic Affairs Division, Graduate School of Agricultural and Life Sciences (see 13. Inquiries and Contacts) before submitting your application.

## 11. Announcement of Successful Applicants and Admission Procedures

### (1) Schedule A

- ① Successful applicants will be notified at 10:00 a.m. on Tuesday, August 27, 2024, on the My Page of the Web Entry System and the Graduate School's website (<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/>). No telephone inquiries will not be accepted.
- ② Applicants will be notified of the admissions results according to the following schedule.
  - Students admitted in October 2024: Notification will be made in late August 2024.
  - Students admitted in April 2025: Notification will be made in late February 2025.

### (2) Schedule B

- ① Successful applicants will be notified at 10:00 a.m. on Thursday, February 20, 2025, on the Web Entry System My Page and the Graduate School's website (<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/english/>). No telephone inquiries will not be accepted.
- ② Applicants will be notified of the admissions results according to the following schedule.
  - Students admitted in April 2025: Notification will be made in late February 2025.
  - Students admitted in October 2025: Notification will be made in late August 2025.
- (3) Those who have been notified of admission in October 2024 must complete the admission procedures (submission of admission documents and payment of admission fee) within the prescribed period in early September 2024. Those who have received notification of admission in April 2025 must complete the admission procedures (submission of admission documents and payment of admission fee) within the designated period in early March 2025. Those who have received notification of acceptance for admission in October 2025 must complete the admission procedures (submission of admission documents and payment of the admission fee) within the prescribed period in early September 2025. Please note that if you do not complete the enrollment procedures within this period, you will be deemed not to have enrolled in the program.
- (4) Expenses required at the time of admission (estimated amount for the fiscal year 2025)  
(No fees will be collected from students on Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship)
  - ① Admission fee: JPY 282,000 (tentative)
  - ② Tuition fee for the first semester: JPY 260,400 (annual amount: JPY 520,800) (tentative)

The above payment amounts are estimated amounts. If the student fees are revised at the time of admission or while the student is enrolled, the new payment amounts will be applied from the time of the revision.

## 12. Notes

- (1) Applicants may not apply for both the General Admission and the Special Admission for Working Adults in the same entrance examination on the same schedule in the same year.
- (2) Applicants may not apply for more than one department within the Graduate School (such as by applying for Veterinary Medicine and another department) on the same entrance examination schedule.
- (3) Incomplete applications will not be accepted, and no corrections are permitted after the application period. Examination fees are not refundable.
- (4) The examination voucher can be printed out from the Web Entry System. You must print out the "Examination ID Card" on paper (plain A4 paper, either color or black and white, but be sure to print it so that the applicant's photograph is clearly visible) by the day before the examination and bring it with you on the day of the examination.
- (5) Examinees' Guideline will be sent to all applicants in early July 2024 for Schedule A, and early January 2025 for Schedule B. If the documents have not arrived by July 17, 2024 (Wed) for Schedule A or January 15, 2025 (Wed) for Schedule B, contact the administrative department immediately.
- (6) Those who wish to enter the University while still being employed at a government office, school, company, etc. must submit a letter of consent (any form) from the employer head (appointing authority or equivalent) stating that they will allow you to devote yourself to your studies during the period of enrollment.
- (7) The University of Tokyo has "University of Tokyo Export Security Control Regulations" based on the Foreign Exchange and Foreign Trade Act and implements strict export security control on the providing of technology and the export of cargo, before and during enrollment of its students. In particular, international students and some Japanese students are required to undergo screening prior to acceptance.  
Please note that if a student falls under any of the items regulated by the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, even if the student has been accepted through the selection process of the entrance examination, the student may not be allowed to enroll, or may have restrictions imposed on the student's desired research activities.
- (8) Those with disabilities who need special assistance during exams and study should contact the Graduate Student Section, Academic Affairs Division, Graduate School of Agricultural and Life Sciences (See 13. Inquiries and Contacts), as soon as possible, by May 8, 2024 (Wed) for Schedule A and by October 9, 2024 (Wed) for schedule B.
- (9) Those who wish to enroll in a long-term course of study beyond the standard term of study (Long-term Enrollment Student System) should contact the Graduate Student Section, Academic Affairs Division, Graduate School of Agricultural and Life Sciences (13. Inquiries and Contacts), by May 8, 2024 (Wed.) for Schedule A and October 9, 2024 (Wed.) for Schedule B. by October 9, 2024 (Wed.).
- (10) Foreign nationals must have a status of residence that allows for admission to the graduate school under the Immigration Control and Refugee Recognition Act (Cabinet Order No. 319 of 1951) by the time of enrollment procedures.
- (11) The admission fee is not refundable once enrollment procedures have been completed.
- (12) Names, addresses, and other personal information obtained in the application process will be used for the following purposes: ① selection of applicants (application processing and selection), ② announcement of acceptance, and ③ enrollment procedures.  
The same personal information will be used for the following purposes only for those who are admitted: ① educational affairs (student registration, study, etc.), ② student support (health management, employment support, tuition waiver/scholarship applications, library use, etc.), and ③ tuition fee collection. Selection results may be used for future improvement of both admission procedures and education programs at the University of Tokyo.  
If any of the submitted documents are found to be falsified, admission may be cancelled even after enrollment.
- (13) Selection methods, examination dates and venues may change due to infectious diseases, disasters, or other such events. In such a case, an announcement will be made on the Graduate School's website.
- (14) In principle, once submitted, application documents will not be returned.
- (15) Past exam questions may be viewed at the Graduate Student Service Center of the Graduate School of Agriculture and Life Sciences.

## 13 Inquiries and Contacts

Graduate Student Section, Academic Affairs Division  
Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo  
1-1-1 Yayoi Bunkyo-ku, Tokyo 113-8657, JAPAN

Tel: 03-5841-5010 (Weekdays 9:00-17:00. Except Saturdays, Sundays, and holidays)  
Email [daigakuin.a@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:daigakuin.a@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)

April 2024

**Graduate School of Agriculture and Life Sciences The University of Tokyo**  
**List of Faculty Members and Their fields of Specialization, AY2025**  
**(Doctoral Course in Veterinary Medical Sciences)**

Refer to this "List of Faculty Members and Their fields of Specialization" and enter them without omission in the application form.  
 However, It is not possible to select more than one field in the same field.

It is recommended that applicants select the specialized subjects designated by each faculty member, however, they do not have to be selected.

Affiliation	Fields of Specialization	Title	Faculty Name	Special Subjects
Graduate School of Agriculture and Life Sciences	Veterinary Theriogenology	Professor	INOKUMA Hisashi	Internal Medicine
		Associate Professor	MATSUDA Fuko	Theriogenology
	Veterinary Anatomy	Professor	KANAI Yoshiakira	Anatomy
		Associate Professor	HIRAMATSU Ryuji	
	Veterinary Physiology	Professor	YAMANOUCI Keitaro	Physiology
		Associate Professor	MATSUWAKI Takashi	
	Veterinary Pharmacology	Professor	HORI Masatoshi	Pharmacology
		Associate Professor	MURATA Takahisa	
	Veterinary Microbiology	Professor	HORIMOTO Taisuke	Microbiology
		Associate Professor	MURAKAMI Shin	
	Veterinary Public Health	Professor	HIRAYAMA Kazuhiro	Public Health
		Associate Professor	MIURA Kozue	
	Comparative Pathophysiology	Professor	KUWAHARA Masayoshi	Pathophysiology
		Associate Professor	SEKIZAWA Shinichi	
	Veterinary Pathology	Professor	UCHIDA Kazuyuki	Pathology
	Veterinary Surgery	Associate Professor	NAKAGAWA Takayuki	Surgery
	Biomedical Science	Associate Professor	KAKUTA Shigeru	Biomedical Sciences
	Veterinary Internal Medicine	Professor	OKUDA Masaru	Internal Medicine
		Associate Professor	TOMIYASU Hirotaka	
	Veterinary Clinical Pathobiology	Professor	MOMOI Yasuyuki	Clinical Pathobiology
Associate Professor		YONEZAWA Tomohiro		
Associate Professor		MAEDA Shingo		
Infection Control and Disease Prevention	Professor	HAGA Takeshi	Microbiology	
Molecular Immunology	Professor	GOTO Yasuyuki	None	
	Associate Professor	SANJOBA Chizu		
Applied Genetics	Associate Professor	SUGIURA Koji	Theriogenology	
Cellular Biochemistry	Professor	TANAKA Satoshi	Physiology	
	Associate Professor	KATAOKA Naoyuki		
Veterinary Ethology	Professor	TAKEUCHI Yukari	Physiology	
	Associate Professor	KIYOKAWA Yasushi		
Veterinary Orthopedics	Professor	MOCHIZUKI Manabu	Surgery	
Veterinary Immunology and Vaccinology	Professor	MATSUMOTO Yasunobu	Microbiology	
Domestic Animal Reproduction and Nutrition	Associate Professor	LI Junyou	Pathophysiology	
Veterinary Neuroscience	Project Associate Professor	ITO Koichi	Physiology	
The Institute of Medical Science	Molecular Virology	Professor	KAWAGUCHI Yasushi	Microbiology
Institute for Quantitative Biosciences	Experimental Pathology	Professor	OKADA Yuki	Pathology

\*Note: If you select 'Infection Control' at the Institute of Industrial Science, please enter "Infection Control (IIS)" in the field of specialization of your choice on the application form.

◇ 各専攻のお問い合わせ先 ◇  
Contact details for each department

専攻分野に関するお問い合わせについては、下記へご連絡ください。

For any questions regarding individual departments, please contact the following professors.

専 攻 Department	担 当 Name		連 絡 先 等 Contact
獣医学 Veterinary Medical Sciences	(教授) (Professor)	金井 克晃 KANAI Yoshiakira	TEL: 03(5841)5409 or 5384 E-mail:ykanai@g.ecc.u-tokyo.ac.jp URL:http://www.vm.a.u-tokyo.ac.jp/